平成30年(2018年)11月20日

行/青梅市議会 電話番号/0428-22-1111代

No. 243

とったより

な 容

9月定例議会のあらまし 提出された議案の主な内容

意見書、陳情の審議結果

平成30年青梅市議会定例会9月定例議会

平成29年度決算全会計を原案どおり認定

実質収支はすべての会計で黒字またはゼロの決算-



「静波まつり」「非マラクターボートレース多摩川

学路のブ

ロック塀等の総点

議案審議、閉議)

保を求める意見書

国に対し、学校施設や通

るブロック塀等の安全性確

開に関する法律」等に準じ 現在実費負担としている写 て見直しを行う。第11条で 政機関の保有する情報の公 非公開情報に関しては「行 開義務を明記するとともに、 は、著しい大量請求の場合 いて定める。第14条では

第7条では、市の公文書公 かなければならないとする。 について定め、第6条およ施設の使用承認および制限 第11条から第17条までにお使用時間を定める。また、 第4条および第5条では、が行う事業について定める。 員会が行う旨を定め、第3 いては、 できる期間を、第10条では **休館日を、第9条では使用** ついて定める。第8条ではび第7条では、使用料等に 条では、文化交流センター 施設の管理を行う

> 19 18 日 日 14 日

全員協議会 予算決算委員会 総務企画委員会

提出議案の内容

上での必要事項を定める。 27 日

■学校施設や通学路におけ

26 日 25 21 日 日 20 目 予算決算委員会 本会議(議案審議、 総合病院建替特別委員会 議会運営委員会 環境建設委員会 委員会議案審査報告)

3 日 28日 福祉文教委員会 10 月 議会運営委員会 報告、委員会陳情審查報 予算決算委員会 本会議(委員会議案審査 予算決算委員会 予算決算委員会

議会運営委員会 の宣告、議案審議、陳情 本会議(開議、会議録署 名議員の指名、議会期間 9月6日~10月3日

7 月

用、新たな補助制度の創設 等を求めるもの (8面を参 現状補助制度の弾力的な運 する技術的・財政的支援、 検・調査、地方自治体に対

再生紙を使用しています

手数 の交付 か第17条から第21条 料として位置付ける。 いて、情報の公表 にかかる費用を公

主 な内容市長提出議案の

する総合は までにお 義務付け等、情報公開に関の義務付け、会議の公開の このほ 的な推進について

員が登壇し、市政に関して市長、教育長らと活発な議論を交わしました(4~7

初日は、議案審議および陳情審議が行われ、その後に一般質問に入りました。

9月6日、7日および10日の3日間にわたって行われ、19人の議

面に要旨を掲載)。

一般質問は、

成30年度の補正予算3件、条例4件、その他10件の全24件、委員会提出議案は意

今定例議会に上程された市長提出議案は、平成29年度の各会計の決算7件、

平

市民の

知る権利を尊重し、

期間で開催されました。

平成30年市議会定例会9月定例議会は、

9月6日から10月3日までの28日間

開制度の基礎となる文書管 定め、第23条では、情報公 理に関する規定を置く。

保障するとともに、市政に 書の公開を請求する権利を 何人にも市政に関する公文

行日=平成31年4月1日) ■青梅市情報公開条例

書の公開義務を明確化し、 関する市の説明責任と公文

定める日) ら起算し9月を超えない範 条例 (施行日=公布の日か ■青梅市文化交流センター いて委員会規則で

市民に文化活動および地

を進めるため、青梅市情報

情報公開制度の一層の充実 公文書の定義を見直すほか、

公開条例の全部改正を行お

に支援することにより、生にわたる学習活動を総合的域交流の場を提供し、生涯 振興に寄与するため、青梅 活文化の向上と生涯学習の

うとするもの。

[全部改正の内容]

市文化交流センターを設置 しようとするもの。

の見直し、第2条では、

見直し、第2条では、公第1条では、条例の目的

第1条では、設置につい [制定の内容]

当たる請求は、拒否するこ

とができる規定を設けると

ては第三者機関の意見を聴 ともに、その適用に当たっ

では、施設の管理を教育委 て定めるとともに、第2条

本会議 (一般質問)

一般質問)

13 日 10 日

環境建設委員会 本会議(一般質問)

福祉文教委員会 福祉文教委員会 請求権を「何人」にも保障 第5条では、公文書の公開 文書の定義の見直しを行い

する。また、権利の濫用に

6 日

議会期間(28日間) 9

月定例議会

28日 議会運営委員会

2日 総務企画委員会

8月 用地等特別委員会

福祉文教委員会 東青梅1丁目地内諸事業 全員協議会

23 日

B

会

平成29年度

の概要

H 蔵 .85億9,132万6,139

コンビニ交付について利用 した 証明 書のマイナンバーカードを での主な質疑 その後、本決算議案は、10月3日の定例議会最終日の本会議において、 歳 賛成討論が行われた後、採決した結果、賛成多数で認定されました。

出

議会費・総務費・消防費

た。マイナンバーカードに計2850枚の利用があっ その状況と要因を伺う。 の保有者数が多いようだが、梅市はマイナンバーカード 利用件数を伺う。また、青 問 昨年12月から証明書の 5426人が保有し、交付 ら3月までの4カ月間で合 答 コンビニ交付は12月か ついては、29年度末で2万

今後サービスを広げるため 門 利用者数が87人と少な 利用料助成事業について有料自転車等駐車場 在住の学生等となっている いるか。また、対象が市内にどのようなことを考えて 周知については、市の等は誰を指すのか伺う。

> 載など積極的な利用を呼びている。今後は広報への掲輪場の料金表への表示をしホームページへの掲載、駐 無償貸与について自動通話録音機の認めた者となっている。 手帳の交付を受けている方、 手帳、精神障害者保健福祉ほか身体障害者手帳、愛の 掛けていく。 生活保護世帯および市長が

答 29年度末で貸与は29た、周知の取り組みを伺う。ま め、特殊詐欺被害等の相談 周知については広報をはじ 寄せられるので、その中で 4台、在庫は31台であった。 償貸与だが、29年度までの ぐための自動通話録音機無 問 特殊詐欺等の被害を防

民生費·衛生費·労働費

万人以上の自治体に限るとうち人口比で16位、人口10

率は全国1741自治体の

全国2位となっている。こ

民

生委員について

スと申請書作成等の補助が れは写真の無料撮影サービ か。また、活動日数が減少どのように対応しているの たということか。 したが、負担軽減がなされ

大きな要因と捉えている。

況の減少については、民生応している。また、活動状の民生委員の協力を得て対については、協力員や近隣 地区協議会等で情報交換や 児童委員合同協議会定例会 答 欠員となっている地区

多様化に対する知識の習得により、情報共有と業務の研修を積極的に行ったこと と考えている。
り負担軽減が図られたもの 個々の連絡調整の回数が減 が図られたこと等により

ビスについて、事業所は減っに通所する放課後デイサー 問サ放降・運 たが利用者が増えているこ との説明を。 ハービスについて 課後等 ディ 障害児が授業終了後等 てイ

償貸与について動通話録音機の

答 事業所は1施設減少し

病児保育事業について

た検討を行ったか伺う。 各保育園に意向調査を た。30年度に予算化され、西多摩建設事務所に依頼し止の具体的な対策を協議し、

健所、警察署、町、西多摩建設

、消防署等で設事務所、保

西多摩建設事務所、

構成され、橋からの自殺防

力要請を行う予定であり、 るか引き続き検討していく。 どのような方法で実施でき は個々の医療機関に対し協

橋梁自殺対策協議会に

監査委員の審査意見

公会計制度への対応状況に 年度から導入された新地方 も審査した。また、平成29 の効果等を着眼点とし、 効率的な事務の執行や事業 たせているかなどについて 民への説明責任が十分に果 決算審査に当たっては、

反対討

の適正化、効率化に努める よう願うものである。 れた財源の有効活用と事務 課題を的確に把握し、限ら 境が厳しさを増す中、行政 (要望事項)

財政運営に当たっては、 改革の推進について

果的な歳出削減に努めるよンの確実な実行による、効 また、行財政改革推進プラ 財源の確保に努めるよう、 引き続き市税等の収納率向 上を図るとともに、新たな

②新地方公会計制度の活用

に判断し、 適正執行に努め なな随 緊履

平成29年度には、「青梅的管理の推進について への公表方法を検討するよ解が促進されるよう、市民 共施設の老朽化問題への理 市民に分かりやすい公表と 公 による対応など、できる限り多くの手段による情報発むよう要望する。また、災むよう要望する。また、災がよう要望する。また、災がは、モデル避難所での取組は、モデル避難所での取組が、できる限 る市政運営となるよう、内部統制の整備を検討するよう要望する。 ⑥防災対策について が災行政無線が聞き取れ なかった場合の電話応答 なかった場合の電話応答 る法律」において、内部統制に関する方針の策定を定め、必要な体制の整備が求められている。指定都市以外の市町村については努力外の市町村については努力外の市町村についるが、業務とされているが、業務とされているが、業務とされているが、業務とされているが、業務とされているが、業務とされているが、業務とされているが、

な事業評価を行い、より効う要望する。また、定期的

果的な支援に努めるよう要

なる支援策の充実を図るよれる環境の整備に向け、更

この計画に位置付け、安心 代包括支援センター事業を

して子どもを生み・育てら

望する。

⑧東京2020

オリンピ

ツ

④契約の透明性の確保につ に管理運営し、

意契約の低減に努め、 るよう要望する。また、 急性などを客観的、総合的

回目の間伐が124・66 伐が12・29へクタール、 である。29年度は新規の 始からの 始からのトータルでは93クタールを実施し、事業開 7・51ヘクタールの森林が ・29ヘクタール、2公年度は新規の間 66 ^

問 成木地区において移動連 携 協 定 に つ い て買い物環境向上に対する全が図られている。

答 市と株式会社ローソン同う。

果、大変便利でありがたいついては、アンケートの結している。利用者の反応に 滅 問 事交 と好評である。 所で食料品や日用品を販売 に時間に成木地区内の10カジ水曜日と金曜日の決まっ 業安 へに ついて安全施設整備

る市の考えは。 画線などの路面標示に対す | 類理由を伺う。また、区 | 区画線等の設置費用の

いる。29年度は経費全体 舗装の設置工事が含まれて 経費は区画線等の路面標示 答 交通安全施設整備事業 ほか、道路反射鏡とカラー 額

う要望する。

果、賛成多数で認定すべきものと決しました。入りました。続いて歳入についての質疑および総括質疑を行った後、採決した結審査は、担当部から決算概要の補足説明を受けた後、まず歳出について質疑に

日、 25 日、

成する予算決算委員会(鴻井伸二委員長、島﨑実副委員長)に付託され、

26日および27日の4日間にわたり審査が行われました。

:する予算決算委員会(鴻井伸二委員長、島﨑実副委員長)に付託され、9月21議案第13号平成29年度青梅市一般会計歳入歳出決算は、議長を除く全議員で構

地方自治体を取り巻く環いても確認を行った。

数が増えたことによるもの たが、事業が定着し利用日 と考えている。

いが、29年度に実施に向け梅市ではまだ行われていな問 病児保育について、青

も協力依頼を行った。今後 ば実施は可能という保育園行ったところ、条件が合え もあった。また、医師会に

容について伺う。 会が設置されたが、その内

で673人、10回目になるけられるが、1回目の健診

市の財務状況について、について

③公共施設の総合的・計画

る法律」において、内部統 方自治法等の一部を改正す

子育て支援事業が実施され

援事業計画」により各種

青梅市子ども・子育て

いるが、今後、

子育て世

⑤リスク管理について

平成29年6月公布の

確保に努めるよう要望する。一層の公平公正、透明性の

⑦子育て世代包括支援セン

ーについて

青梅1丁目地内諸事業用地市民会館の取り壊しや、「東(仮称)の建設に向けた旧 を図るよう要望する。 等利活用構想」が策定され ある青梅市新生涯学習施設 における施設再編モデルで 市公共施設等総合管理計画」 フラ資産を総合的、計画的 た。今後も公共施設やイン 計画の推進

行内容や経済的合理性、随意契約については、

で受けた方であり、他の市能である。受診者数は市内 内であればどこでも受診

普及を図る

るよう要望する。

難所への

運営マニュアルの

した多様な取

組を着実

引き続き補助金等も活

めるよう要望する。

力

いて早急

に取り組み、各避

経済の活性化につながるよ源の育成、地域振興や地域成を図るとともに、人的資

されている。大会の機運 でなく、様々な効果が期待

醸

大会であり、スポーツだけ会は、多くの広がりを持つ

ク・パラリンピック競技大

会に向けた取組について ク・パラリンピック競技大

東京2020オリンピッ

あり、少なくなっている。区町村での受診や転出等も

土木費・災害復旧 農林水産業費・商工費 費

行われる予定である。橋の欄干のかさ上げ工事が

妊婦健康診査について

問 この事業における間伐 業務の概要および効果に 業につい摩森林再生推 て進

723人であり妊婦健康診

29年度の妊娠届出者は

査を通常14

回まで無料で受

答 平成14年度から開始しいて伺う。 的な機能を回 することにより森林の多面 いない森林を間伐、枝打ち た事業で、手入れがされて 復させるもの

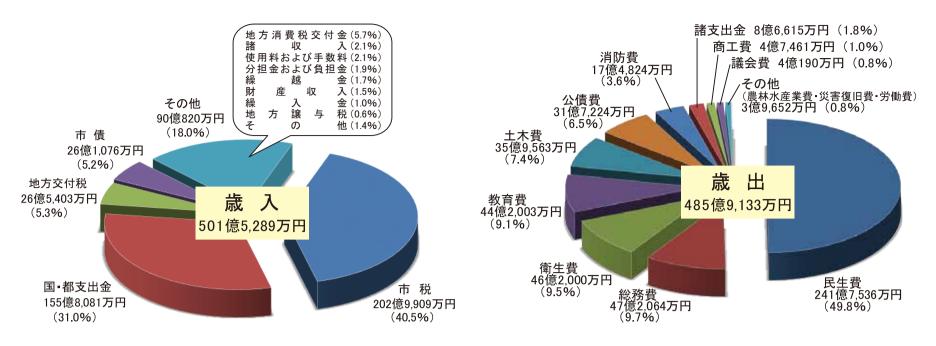
受けない方が相当数いると と659人になっている。

いうことなのか。

妊婦健康診査は東京都

化等、森林機能の回復、保ギ花粉の削減や針広混交林整備された。それによりス

る連携協 い物環境向上に対す 定書に基づき、



職も含め協議、 中学校合同で各学校の生活 室登校の児童・生徒につい会でも、特に不登校や保健 指導主任や養護教諭等を集 ての情報共有をしながら、 行っている。養護教諭の部 教育委員会では、小・ 情報交換を 担当管理

めの問

中、

保健室登校の児童・生徒に問 不登校とみなされない に対する支援について保健室登校の児童・生徒

人がみず あると捉えている。 も関連づけて進めるなど、 田基地内の小学校との交流 めの有意義な取り組みであ能力や態度の育成を図るた とてもすぐれた取り組みで 育にも力を入れており、 る。特に友田小は外国語教 考え、解決していくための 諸課題について児童一人一 ているが、この事業につい を育てるということで横田 てどのように考えているか 本事業は、自然環境や コミュニケーション力 からの課題として 横

事業についてに向けた教育推進校持続可能な社会づくり 教育推進校の友田小で て校り 努 に 知 29年6月から10カ月間、四の随時派遣制度を活用し、 滞納整理に取り 都主税局個人都民税対策 1回、東京都職

ては歩行者の安全を確保す区画線等の路面標示につい おり、今後も適切に対応しる上で重要なものと捉えて の費用が減

舗装の費用 が増え区で 額となった。

歳

市税の収納率向上について どのような取り組みを収納率が向上している

を地域から滞納額の金額帯取り組みについては、担当客 収納率向上に向けての 仕組みとした。また、東京徴収ノウハウを活用できる ごとに変更し、 金額帯での

教

育

入

方交 付税につい 括 疑

地

入額については、となっており、基 で付税の基準財政 地方交付税の 平成29年度決算の総括を 税交付金の減が見込まれた きくなったことにより減額 ては、 なっている要因を伺う。基準財政収入額が減額 答 ためである。 を対しいない、というないないでは、 基準財政需要額につい 地方交付税のうち普通 臨時財政対策債に振 基準財政収 地方消費 需要 る額と 額

対する支援の取り組みにつ

たります。 一次算をどのように総括する を、平成29年度は、私みずか。 から国や都の関係機関を訪か。 じたが、市長として29年度に向け努力をしてきたと感 さまざまな課題の解決 -、市民福祉の向上のた極めて厳しい財政状況 ずつ数値となってあらわ 年間の懸命な努力が少

はいずれも黒字とこれらの結果、一般会計にれらの結果、一般会計のできた。 わずかではあるが改善し、値となった経常収支比率も、 ついては、新たに外向き発の増収となり、収益事業に の強化などにより3年ぶり 歳入については、市税収設備の設置が完了した。 の決算となった。 を確保することができた。 会計への繰り入れも5億円 上げが大幅増となり、 売所を開設するなど、 入において、 近年で最も悪い数 収納率向上策 28年度決 売り 般

小・中学校の図書室で空調着に努めたほか、市内の全子どもたちの基礎学力の定 り対応を図った。教育関連等や学童保育所の増設によ 児童対策としては、 ルを全中学校区に拡大し、 を行う場を拡充した。 支援センターの開設等、 ある青梅市子育て世代包括 では、青梅サタデースクー の大規模改修工事への助成 育て世代の交流や育児相談 育てについての総合窓口で この他、 、保育所 産、

員と共同で

むととも

ウハウの習得に

きている。 に復活へ向け歩むことがで とができた。1歩ずつ着実 1343本の植栽を行うこ 手を緩めることなく取り組 の里再生については、 重点事業の推進や課題 和田地区全体で した。

各会計の決算額

、「訪れた

住み続け

市長就任当初

28年度に対する増減率

				(,) は、28年度に	対する瑁減率
	会 計 🗵	☑ 分	歳 入	(千円)	歳出	(千円)
_	般	会 計	50,152,887	(0.3%)	48,591,326	(△ 1.1%)
特	国 民 健 康	保険会計	17,089,167	(△ 2.6%)	16,856,301	(△ 3.4%)
別	下 水 道 事	業会計	4,682,820	(6.1%)	4,682,820	(6.2%)
会計	後期高齢者	医療会計	2,905,932	(5.6%)	2,900,420	(5.5%)
ĒΤ	介 護 保	険 会 計	8,839,783	(5.7%)	8,735,542	(5.7%)
企	モーターボート	収益的収支	34,857,734	(2.1%)	34,314,888	(1.5%)
業	競走事業会計	資本的収支	5,000	(△ 99.7%)	457,848	(76.1%)
会計	- 	収益的収支	15,917,991	(0.4%)	15,832,924	(1.1%)
ĒΤ	病院事業会計		340,695	(28.5%)	1,298,831	(1.1%)

▶多摩26市平均との比較(一般会計)

区		分	歳出決算額 (A)	市税収入 (B)	市 民 一人当たり 市税負担 (C=B/F)	市 民 一人当たり 支 出 額 (D=A/F)	還元倍率 (E=D/C)	住民基本 台帳人口 (30.3.31) (F)
青	梅	市	千円 48,591,326	千円 20,299,090	円 150,690	円 360,716	倍 2.39	人 134,708
2 (6 市	平均	千円 58,551,176	千円 27,673,463	円 173,049	円 366,135	倍 2.12	人 159,917

平成29年度に実施した主な施策

〇 総務費

*東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想の策定 *オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 (青梅オクトーバーフェスト等)

*市民センター施設整備(長淵・成木)

980万2千円 2,640万6千円

982万8千円

〇 民生費

*成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 *子ども家庭支援センター事業 (総合相談の実施) *心身障害者福祉手当の支給

3,128万7千円 3億7,489万2千円

1,403万7千円

〇 衛生費

*妊婦健康診査の実施 5,841万8千円 *生物多様性地域戦略の策定 972万円 *し尿処理施設整備(基幹的設備改良工事等) 1億829万9千円

〇 農林水産業費

*梅の里再生事業(悉皆調査、消毒作業等) 4,667万円 *多摩森林再生推進事業 1億711万4千円

*商店街等活性化事業等への補助 1,881万5千円 *中小企業振興資金融資制度の特例措置の延長等 3,131万3千円

*都市再生地籍調查事業(街区調查·一筆地調查等) 7,300万9千円 2,880万6千円 *緊急輸送道路沿道建築物耐震補助事業

〇 消防費

*小型動力ポンプの更新(3台) 567万円 *防災行政無線の整備 382万4千円

〇 教育費 *学びと心の育成事業 1,377万円 4億6,516万4千円

*小・中学校の既存施設整備(トイレ改修等) *新生涯学習施設建設事業 2億4,253万3千円

②土砂災害対策の事前防災タイ 内の市公共施設への対策を伺う。 ③小・中学校の特別教室のエア ムライン計画策定の考えを伺う。 ①土砂災害特別警戒区域

青梅市の災害対策について問う —土砂災害、熱中症、小河内

守夫 議員(公明) 結城

保健福祉センター、永山体育館、 第一小学校等の一部がある。施 東京都等に確認してもらいたい。 体の耐久性は安全なのか。国や 操作により、多摩川流域地帯は、 設集約化等の検討を急ぎ、その 郷土博物館、根ヶ布調理場及び 内に成木市民センター、 市長 ①土砂災害特別警戒区域 また、大地震時におけるダム本 どのような影響を受けるのか。 を行っていくべきではないのか ④小河内ダム緊急放流時には、 ⑤小河内ダムの洪水時緊急放流 市としても注意喚起情報の発信 下回っている。推進施策を伺う 小曾木 に適合する措置を行っていく。

⑤多摩川の浸水想定は、ダムへ 状況等の情報収集に努めている。 るよう、国の指針や他自治体の ②効果的に活用できる計画とな されているとのことである。 ていると認識している。また、 ることを前提としており、洪水 流入した水がそのまま流出され 情報発信を、今後検討していく や市防災行政無線等も活用した ④国や都と連携し、 ド8・2であり、耐震性は確保 想定最大級地震はマグニチュー ハザードマップにより公開され ③国や都の補助金を活 市民メール

ダム緊急放流等について-

市長の思いを伺う。 ②今後の展望と、整備に向けた の検討状況と課題について伺う。 おける課題の研究を進めること 検討が必要であるため、現場に 設であり、総合的かつ多面的な ①多様な側面を有する施 ①整備に向けたこれまで

図るべきものと認識している。 締結に至らなかった理由を伺う。 協定に向けた考えについて問う 包括連携協定の検討状況と セブン-イレブンとの地域活性化 に実施した上で、慎重に対応を ①検討の経過と、協定の

コン設置率は、近隣市を大きく

中で現在地に必要な施設は法令

況を踏まえ、セブン‐イレブン のと考えている。コンビニエン 連携可能な民間事業者等と協力 ②地域の課題解決を図るため、 スストアは市民生活に深く浸透 してまちづくりを進めるべきも き担い手へと成長している状 いまや社会インフラという

②エンディングプラン・サポ 普及啓発に取り組んでいく。 の設置の可能性を検討するなど 議員 ①樹林墓地の概要を伺う グプラン・サポート(葬儀等 樹林墓地設営及びエンディン 実施内容等について問う 生前契約支援)事業の 計画的に設置を推進していく。 近隣市の設置率を目標に

> 業務見直しについて問う 民法改正による青梅市の **前契約の締結は、可能と考える。** 覧を交付する。個人的な葬儀生 ③対象者と同様に葬祭事業者 |

埋葬できるようにする。使用料 市長 ①青梅市墓地公園内に、 ③所得要件等により事業の対象 来年度運営する合葬式の樹林墓 者とならない方への対応を伺う。 ト事業の内容と実施時期を伺う。 連帯保証人の規定を削除しては。 困難になる。市営住宅条例から 際し、連帯保証人を得ることが により、今後は市営住宅入居に 民法の根保証規定の改正

する予定である。

例改正について検討をしていく。 特段の配慮が必要との見解を示 居条件とする考えを転換し、 治体においても住宅困窮者への 帯保証人の確保を公営住宅の入 民法改正を受け、 国は連 自

は都立小平霊園等を参考にする。

②学校、保護者、地域の方々に 中学校2校から、およそ50カ所 いて、8月末現在、 通学路の危険なブロック塀につ よる巡回パトロール等を通じ、

補修に対して、市として費用の 補助を行うことはできないか。 ④民間のブロック塀等の解体や 塀についてはどうであったか。 予算を計上し、安全対策を実施 塀が確認された。このため補正 令の規定に適合しないブロック 3校で、現行の建築基準法施行 教育長 ①小学校3校、中学校 教育長 活用し、包 議員①現 ③保護者と いてどう考えているか。 ②性教育の 性市 教内 育 も連携して専門家を 必要性や在り方につ

機会を設けてはどうか。 することの についてなど、一律に一斉指導 ト等での性情報の氾濫、性犯罪 て指導して れた内容を ①学習指導要領に示さ 活的な性教育を学ぶ 難しさが課題として 加害者になる可能性 いる。インターネッ 年間指導計画に沿っ

慮の申し出があった場合や、児

が連携し各学校で対応していく。 は、教職員、学校医、主治医等 童・生徒の症状を把握した場合 把握していない。保護者から配

教育長

③児童・生徒の実態は

0

在り方について研究していく。

④必要性を判断した上で、周知 談を実施し、相談に応じている。 ②対象者については把握してい

ない。消費者相談および健康相

市内のブロック塀等の

議員(公明)

④検討して 町駐車場、 正予算を計上している。 多い市民センターのブロック塀 設で法令に を優先し、 塀が確認さ く。 今議会で改修費の補 れた。市民の利用が

တ について問うの小中学校の 状と課題を伺う。

③その他の公共施設のブロック

②通学路の調査状況を伺う。 ク塀の現状と対策を伺う。

③小・中学校での把握や対応は。 ②市内の対象者を把握している も注視していかなければならな 市長 ①化学物質過敏症に起因 していただきたいがどうか。 ④ポスター掲示等の周知啓発を か。相談体制についてはどうか。 いものと認識している。 する香害については、市として ①市の認識と対応を伺う。

化学物質過敏症について問う

「道の駅」整備の検討状況と ついて問 う に

浩司 議員(フォーラム) 工藤

> 察を行った。登録要件を踏まえ が効率的と考え、先行事例の視 えた持続可能な経営手法の確立 手法、運営主体、事業性を踏ま などが課題と捉えている。 た立地場所の選定、施設の整備

地の確保等、現実的に課題解消 現在行っている課題整理を的確 を図ることが困難なものが多い。 分析すると、事業性の確立や用 を基に青梅市の現状に照らして ②これまでの視察等で得た情報 ②市としての今後の考えを伺う

協定締結には至らなかった。 な事業について協議が進展せず する考えであったため、具体的 ている事例を参考に事業を開始 あったが、市では他市で実施し 梅市特有の地域課題を解決でき セブン‐イレブンとしては、青 提案があり、協議を進めてきた。 る実効性のある取り組みを確認 た上での協定締結の意向が ①27年12月に協定締結の

②燃料となる木材の安定供給な ど課題も多いことから、青梅市 連携での取り組みが有効である のみでの事業化は難しく、広域 17施設は、その後問い合わせ等 で事業を実施している。残りの 市長 ①既存施設に太陽光発電 ③今後検討している施策を伺う もなく、公募は行っていない。 公募の結果、2事業者が5施設 査等を行い22施設を選定した。 設備等を設置するため、現地調 ついて、成果と課題を伺う。

ことが明らかになった。

③新たに設置される公共施設に おいて再生可能エネルギー設備

②一定の所得以下の方に、 を締結し、費用を預託する。そ 員立ち会いの下、葬儀生前契約 葬祭事業者一覧を交付し、市 の後、市が保金状況及び契約の

る。本年10月1日から実施する。 適正履行の確認を行い、完了す

撤去及び改修について問う

①市内小・中学校のブロッ 湖城 宣子

> 理場、旧ど 保育所、 **市長** ③大 青梅市民センター、千ヶ瀬学童 くを通らな るとともに、 安全対策について協力を要請す の報告が届 給食センター根ヶ布調 八門市民センター、 :適合しないブロック んかい収集基地、本 住江町駐車場の7施 いよう指導していく。 いている。 児童・生徒には近 所有者へ 東

> > 検討していきたいと考える。 必要があると考える。

②児童・生徒が性に関する正し を選択できるよう、進めていく 挙げられている。 ③専門家の講演会等について、 知識を身に付け、適切な行動



議員名の()内の表示は、 会派名または党派名です。

(自 民) …自民クラブ

明) …公 明 党 (公

(フォーラム) …改革フォーラム

…日本共産党青梅市議団

(国 民)

(みどり) …みどりのオン

第6次青梅市総合長期計画

9るよう働き掛けていく。

と行政との連携の在り方につい とから、コンビニエンスストア り巻く環境も大きく変動したこ との協定については、両者を取 、共通認識を図り、協議を再開

②木質バイオマスの調査研究に の活用に向けた取り組みを伺う 議員 ①屋根貸し事業対象施設 今後について問う 実施計画「新エネルギー 利用等促進事業」の現状と

用語の解説

砂災害特別警戒区域 (4ページ・結城議員)

市内に1,385カ所あり、土砂災害が発生した場合に、建 築物に破損が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じ るおそれがある区域。開発行為の制限や建築物の構造規制等が 行われる。

注2…タイムライン (4ページ・結城議員)

災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生 する状況をあらかじめ想定し、共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何 をするのか」に着目して防災行動とその実施主体を時系列で整 理した計画のこと。防災行動計画ともいう。

(4ページ・湖城議員)

他人が使う柔軟剤などの香りが不快を超え、吐き気や頭痛な どの症状をもたらすと訴える人々の健康被害とされ、公の害に なぞらえた造語。

・日本版BPSDケアプログラム (5ページ・山内議員)

認知症患者の行動・心理症状であるBPSDは、暴言や介護 徘徊などといった問題行動として現れ、認知症ケ いて家族や介護者の大きな負担となる。このBPSDに対応す るためのケアプログラムとして、認知症ケアの先進国であるス デンのケアプログラムを参考に、都の外郭団体である東 京都医学総合研究所が日本版として開発したもの

認知症ケアを担う職員が、BPSDの背景となる利用者の生 活状況について、オンラインシステムにアクセスして約90の 12項目に分類された重症度が点数化さ この結果を受け、職員同士で具体的な対応策を話し合い 個々に応じたケア計画の立案、実行することにより、症状の改 善を図っていく。

注5…ヤングケアラー (6ページ・田中議員)

家族にケアを要する人がいる場合に、家事や家族の世話、介 護、感情面のサポートなど大人が担うようなケアを行っている 18歳未満の子どものことをいう。

ADR (裁判外紛争解決手続) (7ページ・鴻井議員)

訴訟手続によらずに民事上の紛争の解決をしようとする紛争 の当事者のため、公正な第三者が関与してその解決を図る手続 きのこと。民間組織や弁護士会、業界団体等が行う仲裁、調停、 あっせんなどの和解手続きが、民間型ADRと呼ばれている。

②継続して職員の配置ができる と連携して取り組んでいる。

地域での支え合いを育み、早期

③市民の利用が多い市民セン

ク塀が確認された。

第三者機関を設けるべきではな

度もありうるかもしれないので

当課の許可を得た上であれば使

自由使用は考えていないが、担

いる施設で管理上の問題もあり 環境部長 ②暫定的に使用して

見られない

政治家などへの忖

では、積極的に取り組む姿勢が

③青梅市競

争入札等審査委員会

場合は、適切に対応していく。 致する買い取り申し出があった 天沼

置に努めるよう指導した。

生徒の手洗いの徹底等、予防措

市長 ②不特定多数の方が使用

対し、東京都感染症対応マニュ

アルを遵守するとともに、児童・

つ

教育委員会では各小・中学校に

感染症予防対策を問う

ノロウイルス感染について―

原因の特定には至らなかった。

青梅市職員の人事制度

て 行財政改革推進プランの提言事項に 対する実施状況と介護離職への対 職員の倫理研修等について-

実 議員(自民)

い

から聞き取り調査を実施したが

明 議員(自民)

校医、西多摩保健所の保健師等 学級閉鎖を行った。学校長や学

問

スの疑いがある感染症が発生し 年生の学級においてノロウイル

う

女性の視点に立った柔軟な発想

策について伺う。

いく考えか

|年度は、ホストタウ

今後、どう

気運醸成につなげて

ンとして、 市長 ①29

ドイツ人を招いての

ウイルスの疑いのある感染症が

①市内小学校児童にノロ

問 つ 11 て

公美子 議員(公明)

③物流にこだわらず、広い視野 の課題の解決に向け、関係機関 ②都からの派遣職員は、来年度 市長 ①農振農用地除外のため 必要と考えるが、市長の見解は。 体制強化についての考えを伺う。 からはどうするのか。また市の 議員 ①事業の進捗状況を伺う。 で活用について研究することも

山内

今井土地区画整理事業等

議員 ①日本版BPSDケアプ ログラムについて、市の評価は。 認知症施策について問う 見守りメールの配信について― ケアプログラムの導入と 日本版BPSD

④徘徊高齢者の捜索に関しては、 の市の対応を伺う。 ②都の補助制度の内容と、今後 ③他市の状況と、導入に当たっ ての課題等について伺う。

るまちづくりを進めていく。

向けて検討中、その他は未定と 関わって体制を作り、 のことである。システム入力の ④より多くの市民や事業所等が となる部分があるとのことで、 煩雑さ等、事業所にとって負担 した点が課題と認識している。 人材不足の現状において、こう

う

取り組んでいく。 市としても、 設置するなど事業の推進に向け よう、都へ派遣を依頼していく。 新たな担当部署を

致、農地では農業の高度化など の充実や広域的なアクセスの優 ③物流拠点整備による都市基盤 を図り、青梅市の活性化に資す 位性を生かした次世代産業の誘

③西多摩では1自治体が実施に 介護事業者へ情報提供を行い、 を補助するもので、市としては ②ケアプログラムの普及を図る 参加意向を把握した上で実施に ため、導入・実施にかかる経費 向けて取り組んでいく。

教育長 ①6月20日に小学校2 ②トイレはふたをして流すこと 何か。また、感染予防対策はど 常に高くなるが、市として予防 のトイレにはふたがない所もあ が感染予防につながると言われ のように行われているのか。 発生したとのことだが、原因は 対策をどう周知していくのか。 ③これからの季節は発生率が非 るが、予防措置の考えを伺う。 ている。市内の学校や公共施設 のポスターやリーフレットを配 ③国や都が作成した予防対策用 手洗いが最も重要とされている。 である。接触感染の予防措置は 布・掲出するとともに、各種媒 とから、学校や公共施設等のト 者が利用するトイレでは、使い イレではふたの設置がない状況 が推奨されている。これらのこ 勝手の良さからふたなしタイプ

体を活用した周知に努めていく。 よる危険も多い。障害者や高齢 されておらず、ふたの破損等に するトイレでは使用方法が徹底 ⑤公務員倫理研修について伺う。 齢に一定の幅を設けている。ま ④時間外勤務縮減について伺う。 齢構成が偏ることのないよう年 ③介護離職への対応を伺う。 ②女性職員の管理職登用を伺う。 齢資格の設定について伺う。 ①将来にわたり職員の年 ①職員採用試験の受験年

②高度化する行政課題に対し、 を市の業務に生かす上でメリッ とは、即戦力として知識や経験 トがあるものと捉えている。 た、社会人経験者を採用するこ

たことから、効果的な取り組み した結果、症状の改善が見られ スに取り組んではどうか。 新たな見守りメール配信サービ 症サポーターを活用するなど、 発見体制を構築するため、認知 であると認識している。 ①都がモデル事業を実施

山田

事故を受け、文部科学省は全国 が倒壊し、児童が犠牲になった 北部地震で小学校のブロック塀 梅市の点検結果について伺う。 実施するよう要請を行った。 ブロック塀について緊急点検を 議員 ①6月に発生した大阪府 小・中学校に対し、

対応策について問う 師を招き、入札談合防止に向け 自ら業務改善を行うことで縮減 学校給食の現状と課題への た研修会を実施することとした。 ⑤今回、公正取引委員会から講 が図られたものと捉えている。 組みを行う中で対応している。 務等の働き方改革における取り ③介護休暇等の取得を促すとと 用すべきものと考えている。 極めて重要である。昇任選考に チームの検討結果を受け、職員 ④職員提案によるプロジェクト もに、時間外勤務縮減や時差勤 の組織体制を鑑み適材適所で登 を市の施策に反映させることは -食べ残し・飲み残しの減少

島﨑

向けての施策について一 給食費未払いの解消等に

議員 ①米飯給食を推進すべき

②牛乳の飲み残しに対する改善 と考えるがどうか。

め捜索体制の強化に努めていく こうした地域づくりを進めるた していくことは重要と考える。

することを検討してはどうか。 法令に適合しないブロック塀が きる野市の小学校1校、中学校 教育長 ①小学校3校、中学校 確認された。 1校、瑞穂町の小学校1校で、 の小学校3校、中学校1校、あ 塀が確認された。また、福生市 **令の規定に適合しないブロック** 3校で、現行の建築基準法施行

敏夫 議員(自民)

公共施設等のブロック塀の

安全対策について問う

青梅市民センター、千ヶ瀬学童 ③補正予算を計上し、改修工事 市長 ②大門市民センター、 設で、法令に適合しないブロッ 町駐車場、住江町駐車場の7施 理場、旧じんかい収集基地、 保育所、給食センター根ヶ布調 を実施する予定である。 本 東

①教育委員会はいじめに

育委員会会議で話し合った形跡 がない。この経緯について伺う。 ③いじめ防止対策推進法に沿っ ②重大事態ではないと判断した 対する認識が浅いのではないか。 ところがあった。被害者の子ど 懲戒などの処分を考えるべきで た対応をしなかった。市教委は もが心身の苦痛を感じていると してきている中で、考えに古い 教育長 ①いじめの定義が変遷 のは市教育委員会であるが、教

③法令に適合しないものに対し ②校長会等で牛乳の喫食につい ることで、週1・7回から2・ として、撤去費用の一部を補助 ④民家等に設置されている倒壊 ②市民センター等の公共施設に し、来年度には具体的な建設に ④今年度中に建設予定地を決定 討を進めているところである。 32年4月からの移行に向けて検 学校給食費の公会計化について れた。今後も改善に努めていく。 数の見直しを行い、改善がみら ④調理場の統合について伺う。 ③給食費未納対策について伺う。 の恐れのあるブロック塀を対象 て、どのような対策を取るのか。 ついてはどうであったか。 の結果はどうであったか。 また、西多摩各市の小・中学校 向けて検討を進めていく。 ③債権管理を市が行えるよう、 給食だよりでの広報、献立や回 て先生方へ協力を依頼したほか、 5回まで増やしたところである。 るため、業者から米飯を購入す 理回数を増やすことが困難であ 教育長 ①現状の炊飯器では調 ④検討していく。 ③来場者からの感想等はあった れたエクストリームスポーツウ ②8月にわかぐさ公園で開催さ 事費の補正予算を計上している。 ターを優先し、今議会で改修工 ④これまでの事業結果を踏まえ、 か。成果をどう検証しているか 年度の状況について伺う。 ィークの概要および実績を伺う。 東京2020オリンピック・ ①29年度の実績および30

いじめ問題への教育委員会の を 問 う

紀子 議員(みどり)

議員①現 在市は予定価格の事

警戒してい ②予定価格の事前公表は入札価 き出そうとする圧力が高まると を検討すべ る。予定価格の事前公表の廃止 うな動きがあったのか。 前公表をしている。そうしない 格の高止まりを招くと考えら と、職員に対して予定価格を聞 国もや いるが、過去にそのよ きではないか。 めるように勧めてい

③現在の厳しい財政状況では、

は再検討することとしている。

市の財源だけでの買い取りは困

難であるが、国の補助要件に合

パラリンピック競技大会に 向けた気運醸成について問う

晃樹 議員(自民) 迫田

バーフェス

トを開催し、2日間

で1万30

00人を超える方々

に来場いただいた。30年度は、

理解促進

のため青梅オクトー

交流事業の

ほか、ドイツ文化の

ンス披露を とは反省す としては、 人が競技体 ットを開催する予定である。 いう部分で 約1700 体験と、プ ②プロ選手 11月には青梅クリスマスマーケ ブリックビ ロシア大会の日本代表初戦でパ 6月にサッ 上験に参加した。 種目 人が来場し、500 実施した。4日間で か指導による競技の ダブルダッチとデュ ロ選手のパフォーマ ューイングを実施、 カーワールドカップ いじめの定義を広

として事実 ③調査報告書の公表に合わせて おり、各委員からさまざまな発 ②個人情報であるため、秘密会 く捉えることができなかったこ 言や指摘を ん点である。 経過の報告を行って いただいている。

入札制度の工夫を談合が起きない けじめをつけたいと考える。

②諏訪神社前の拠点施設につい ており、トイレの設置について 買収していくべきではないか。 ③未買収地については交渉して ては、市民団体が自由に使える 法的に設置は可能なはずである。 保全するための施設整備を 民の安全対策を優先して整備し 害が発生したことから、近隣住 市長 ①26年度に斜面の土砂災 ように対応すべきではないか。 中心地域の一つである北谷津に イレを設置すべきではないか ①里山整備・保全事業の

③エクストリームスポーツに興 る取り組みを進めていく。 がレガシーとなるよう、さらな を持ったスポーツや新たな交流 気運醸成が図られたと考える。 者の満足度は高く、若い世代の 味を持った等の声が聞かれた。 エルサッカーの人気が高かった ている。大会をきっかけに興味 ような事業を展開したいと考え ④今後も広く市民の興味を引く アンケート調査の結果から参加

検討していくこととしている。 主幹等を臨時委員に加え、他市 ②青梅市競争入札等審査委員会 きはなかったと認識している。 市長 ①これまでそのような動 副市長 ③現段階では、第三者 2弁護士資格を有する法務担当 村の情報収集を行った上で、

機関を設ける考えはない。

青梅の森」を市民参加で

クトとの関係についてはどうか。

②おうめ観光戦略創造プロジェ

の登録を目指すのか。

を確認しているが、総体的な把

見解を伺う。日本版DMO法人

①DMOに対する市長の

するための施策について伺う。 ⑤利便性の高いスポーツ施設に する必要があるのではないか。 浜河川事務所の見解を伺う。 ③敷地内に区画線整備等を行い 状況を、どう捉えているか。 何台駐車できると捉えているか 駐車を確認している。 ④駐車スペースの有料化を検討 駐車場として活用することにつ ②施設利用者が多くなる週末や いて、所管である国土交通省京 議員 ①敷地内において車両は ーベキュー時期における混雑 ①正確には把握していな

悦博 議員(自民) 施設利用者が締め出されること バーベキュー客等の駐車により について、安全に利用できる のないよう、有料化も含め引き よう指定管理者と協議していく。 続き研究していく。

②今後についてはどうか。 議員 ①この夏、市としてどの ような暑さ対策を実施したか。 青梅市の体育施設における 暑さ対策について問う 今の気候変動を受けた

はどうか。 現するため、気仙沼クルーカー ドのような仕組みを取り入れて PDCAサイクルの確立等を実 いた戦略の策定、KPIの設定・

クト委員会の取り組みにおいて 実施していることから、導入は ③おうめ観光戦略創造プロジェ 一部、担っていると捉えている。

している。その他、フェイスブッ

教育長 ①教育委員会としては

②市でも実施してはどうか。 食サービスの実施状況を伺う。

目指している、各種データ等に

採用する場合、日本版DMOが ③部分的にでもDMOの手法を

基づく明確なコンセプトに基づ

DMO等観光地域づくりの 策について問う 諸施

議員 (共産) 瑞穂 田中

市長 ①現在、市内の法人で登 を強化すべきではないか。 ②DMOの役割や機能の考えを 市としても考えていない。 な集客活動について、情報発信 録をしようとする動きはなく、 ④御岳山と宿坊に対する積極的

れている観光施設であり、ジャ 副市長 ④外国人に非常に喜ば 考えていない。 パン・トラベルへの掲載を計画

②通路にまで車が溢れ、安全面 ③駐車場利用者を球技場利用者 ⑤場内の駐車ルールや交通整理 ど、課題があると考える。 備による駐車台数の大幅減少な 道の幅員が不足することや、整 上で、必要最低限の維持管理の に限定するなどの措置を取った での課題があると捉えている。 ④駐車場法に適合するための接 差し支えないとの回答であった。 一環として行う整備であれば、

や散水を例年より多くするとと

そのほかスプリンクラーの増設 意喚起を行った。水泳場では、

③雷電山コースの歩道改修工事

意看板を掲示している。

の看板があったが、現状を伺う。

いるのか。花火大会への影響は ④樹木管理はどのように行って

の持ち込みや帽子の着用を容認

どのような経緯で出されたのか。 ⑤熊の出没に注意を促す掲示は

市民球技場敷地内における

車両の問題について問う 利便性と安全性の向上を

図るための駐車場整備を

協議していく。また、総合体育 ②屋外体育施設や水泳場への日 よけテントの用意、水泳場更衣 野に入れ、検討していく。 東京2020大会での利用も視 館への冷房設備の導入について、 休止についても、指定管理者と ほか、水温上昇に伴う水泳場の 室への扇風機の設置を検討する するなどの対策を実施した。

佳昭 議員 (自民)

て

う

問

つ

情報ツールを活用して、今後も ②風の子太陽の子広場の整備に クやインスタグラム等の最新の ついてはどうか。 ①今後の整備の予定は 青梅丘陵ハイキングコ

熱中症予防ポスターの掲示、チ

市長 ①指定管理者と協議し、

ラシの配布、場内放送による注

祖父母等の介護を行っているの 市長 ①中高生が病気の母親や 議員 ①ヤングケアラーをどう ための調査をすべきではないか ②教職員を対象に、実態把握の 把握し、支援を行っているか。 「ヤングケアラー」への支援を 介護を担う子どもたち 魅力発信に努めていきたい。

軽減することが重要。 握はしていない。地域包括支援 等で相談に応じ、支援を行って センターや市の障がい者福祉課 いる。ヤングケアラーの負担を 存 続 と 発 展 を交通公園と美術館喫茶室の

考えるがどうか。 させ、発展させることが重要と ①青梅市交通公園は存続

議員

①学童保育所での弁当配

②精神的な問題を抱えている保 ⑤28年11月頃、矢倉台休憩所付 ②青梅の森との一体利用を検討 コースを整備する計画はない。 全体像の把握には至っていない 発見されたとの情報があり、注 近で熊のものと思われる足跡が 花火の見え具合を考慮した伐採 から外している。それ以外では また、花火観覧の有料席につい 切りや下草刈りを実施している。 えを行い、整備も含め検討する。 は行っていないが、苦情はない。 ては花火が見えにくい場所は席 上げ現場の現地調査を行い、枝 ④毎年7月に、花火大会の打ち 残っていたため撤去した。 完了しているがお知らせ看板が ③都が発注したもので、工事は するため、公園緑地課へ所管替 ②美術館喫茶室は、観光資源と 策について伺う。五小や西中の ②近隣自治会からの要望と対応 明等は行われているのか。 ③梅ヶ谷峠入口交差点からトン 通学路でもあるが、学校への説 ①工事の進捗状況を伺う。

建設事務所に要請していく。

完成について、引き続き西多摩 ④安全対策の徹底と工事の早期

熱中症対策について問う

-学校へのエアコン設置など―

整備について検討を進めている。

③地元自治会からの要望を受け、 対応していくとのことである。 安全教育を徹底するなどして、

よる面談において、状況把握に 増加が感じられる。学校では、 者など子どもたちが家庭生活上 担任やスクールカウンセラーに の負担を強いられている事案の 護者や日本語が分からない保護 教育長 ②美術館と郷土博物館 おり、青梅市公共施設等総合管 いて検討することとしている。 の複合化と合わせて、存続に こととしているところである。 廃止も含めて在り方を検討する 理計画では、利用状況を勘案し 市長 ①施設の老朽化が進んで して存続すべきでは。

育 所 当配食サ

鴨居

中で、相談相手となるよう努め ルワーカーによる支援等を行う 教育相談所やスクールソーシャ 努めるよう指導していく。また、

議員(自民)

考える。注意喚起が必要では。 対策についての考えを伺う。 議員 ①この夏、青梅市で40・

トンネル(仮称) 谷 整備工事に関わる安全対策への 対応について問う

路面の補修等を行っているが、 散策できるよう、必要に応じて **市長** ①現在、市では、安全に ⑦土砂災害対策について伺う。 の更新はどうなっているか。 ⑥第一休憩所の展望ガイド写真

ひろえ 議員

藤野

を前日までに取りまとめ、市内 学童保育所が希望者からの注文 の民間学童保育所のうち1つ 整理するとともに、指定管理者 などの情報収集に努め、課題を ②他市での利用状況や利用方法 400円で提供を受けている。 弁当配食業者から1食当たり 土曜日までの間、実施している。 春等の学校休業日の火曜日から において、土曜日および夏、冬、 市長 ①現在、市内にある2つ コン設置状況を伺う。特別教室

青梅市の暑さ対策について問う

とも協議し、研究していく。

ないか。災害時の避難所の暑さ ②公園遊具が高温になり危険と に、エアコンを設置すべきでは ③学校や市民センターの体育館 記録した。なぜ青梅は暑いのか 8度の都内観測史上最高気温を

際には、施

③市の財政

ろである。

斜面の状況の把握に努めている。 ⑥今後、必要に応じて更新する。 アの活動時など、機会を捉えて ⑦日常の現地確認や台風の後な ④工事の安全対策について、市 現在、掘削工事に向け準備中で の今後の対応を伺う。 員を配置するほか、運転手への あり、32年度に貫通、33年度に 市長 ①西多摩建設事務所では 必要と考えるが、計画はあるか ネルに向かう都道に歩道整備が 梅ヶ谷峠入口交差点に交通誘導 学校へは工事説明を行っており、 整備についての要望等があった。 ②歩行者の安全対策や歩道拡幅 は完了する予定とのことである。

議員 ①市内小・中学校のエア

④市庁舎や 地域では、 観測所では八王子で39・3度、 観測システ る。最高気 設置してみ ものと推測される。 てはどうか。

②今後、周知方法や公園内での う、民間企業等との連携も視野 要な資機材等の配備ができるよ 注意喚起について検討していく。 一設の状況に応じて必 状況から難しいとこ 応を図っていきたい 避難所が開設された よう、関係機関や事業者と連携 識しており、東京2020大会 ③御岳地区の整備の重要性は認 見込めないことから、運行は難 しやすく楽しめる観光地になる も控えている中で、誰もが利用 いとの見解であった。

が、適用を 等への今後の設置計画は。 や災害時 してエアコ 避難所となる体育館

で、その他 今後の設置計画については、国 費の補助を検討してはどうか。 ③高齢者や障害者への戸別訪問 市長 ②現 や都の動向を注視していく。 および体育館は未設置である。 教育長 ①二小は全教室、その れていただ う都知事や組織委員会へ申し入 避け9月から10月に開催するよ ④東京2020大会は、酷暑を の対応が行 守り活動等 ③民生委員 室、音楽室、 他の小学校 による注意喚起やエアコン購入 ②生活保護受給者に一時扶助と ターの職員 の大部分の特別教室 らわれている。補助に 時点で適用はない。 により、注意喚起等 (による日頃からの見 (や地域包括支援セン では普通教室、保健 受けた世帯はあるか きたいがどうか。 ン購入が認められた 図書室に設置済み

り観測されたものである。多摩 新町に設置している、地域気象 来最高となる41・1度、近隣の 小河内の4カ所に設置されてい 市長 ①この気温は、気象庁が なく広い範囲で気温が高かった 所沢で39・8度と、青梅だけで 日は、熊谷市で国内統計開始以 青梅、八王子、府中、 温を観測した7月23 ム通称アメダスによ 公共施設にミストを

市長の考えを伺う。 川井駅を回る新たな路線を、

②西東京バスに確認したところ、 て設置は難しいとのことである。 広域行政圏協議会を通じ継続し 市長 ①JRに対し西多摩地域 のさらなる向上が必要であるが、 て要望してきたが、現状におい

配備の問題について問うオスプレイの横田基地への

④考えはない。

ことが公表されたが、市にはど ①10月1日に配備される

事項であることから、市として 市長 ①公表と同じ日に、北関 を求めていただきたいがどうか。 ②配備後の訓練はどのようなも いて十分な説明責任を果たすこ を払拭するよう、国の責任にお ③安全保障に関しては国の専管 ②離着陸、人員降下、編隊飛行、 東防衛局から通知を受けた。 ③市民の安全のため、配備撤回 は今後も市民の安全性への懸念 を受けたとの情報提供があった。 夜間飛行訓練等を行う旨の説明 か把握しているか。 ように連絡があったのか。

周辺の整備について問う 観光拠点である御嶽駅及び と等を求めていく。

••• ••• ••• ••• ••• ••• ••• ••• •••

ついては考えていない。

周辺のバリアフリー化、利便性 ③観光振興を図るためにも、駅 ②御嶽駅と滝本駅間のバス路線 の設置はできないか。 議員 ①御嶽駅にエレベーター を一部変更して、バス路線がな 日に数本でも運行できないか。

周辺の居住者が少なく利用者が

公共施設の包括管理委託 問 う つ 1) 7

①青梅市の包括管理委託

カ

市長 ①現在、包括管理委託に く考えはあるのか。 その有効性を探るべく、研修会 よる施設管理は行っていないが、 ②利用者を増やせるよう、

することにより、人件費の削減 の現状を伺う。施設管理に伴う になるとの指摘がある。既に実 さまざまな業務を一括して委託

市として、積極的に導入してい

として検討はしているのか。 ②今後の取り組みについて伺う。 施している自治体もあるが、市

を多角的に検証していく。

青梅市の申込受付業務の イゼンについて問う

ト申し込みの現状を伺う。 インターネット申込を― ①青梅市のインターネッ う評価しているか。

利明

大勢待 議員(フォーラム) への参加などにより他自治体に

分析に努め、導入による有効性 対応する必要があると認識して 性が生じたとのデメリットも報 たという一方、従来は個別の委 施している自治体からの情報収 いる。今後、さらなる情報収集 告されており、慎重に検証して 大幅に上昇した例や、地元業者 していたものが、一括して委託 託契約により競争の原理が作用 ②他市での情報によると、導入 集などを行っている段階である。 により職員の事務量が削減でき おける導入状況の把握、既に実 したことにより委託料の総額が への業務発注量が減少する可能

充実について問う ①現在の広報おうめをど

②デザインやレイアウトについ

までの30分単位で月4回を上限

状況につ

て伺う。

備について問う

周辺の

帰りの呼び掛けや収集を行って

減量要請事業により、ごみ持ち

淵公園

片谷 洋夫 議員(国民)

②国土交通省が主催する官民連

られてしまった状況である。 図ったが、例年同様ごみを捨て おり、回数を増やす等の対応を

携事業の推進に向けた勉強会で

は全国の事例研究等、サウンディ

アレルギー対応等について一 学校給食について問う―残菜や いて調査研究を行っていく。

どう考え、対応を行ったのか。

にバーベキューによるごみが多

と考えており、幅広い活用につ と一体となった利用を図りたい から、民間活力による河川区域

①この夏もまた、河川敷

く投棄された。この現状を市は

③水泳場や市民館の跡地利用に

場設置に関する研究状況を伺う。 ②釜の淵公園へのバーベキュー

生徒数と、その対応状況を伺う。 ②食物アレルギーのある児童・ アレルギーの代替食対応を進め 状況を伺う。新調理場では食物 ③給食センター建て替えの進捗 ①残菜の現状を伺う。 ついて研究していく。

環境美化委員連合会の河川ごみ

摩川1万人の清掃大会や青梅市

収集は委託により行うほか、多

市長 ①河川清掃や放置ごみの ついて、現状での考えを伺う。

手続きにおいて946件である にも対応し、検診や講演会など スマートフォンからの申し込み 夫を行っている。27年度からは ②広報おうめの記事にQRコー 各種検診や講演会等、19項目の とをより分かりやすく広報する ターネット申し込みができるこ の方が扱いやすくなるような工 込み入力画面に移るなど、市民 ン等で読み取ることにより申し ドを併せて掲載し、スマートフォ よう工夫してはどうか。 ①29年度の利用実績は、

すとともに、分かりやすい広報 に向けて取り組んでいく。 に努めるなど、サービスの充実 ろである。今後も、 を中心に拡充を図ってきたとこ 項目を増や

広報おうめのさらなる

せて処分しているため食べ残し 教育長 ①学校からの食べ残し ④牛乳の代わりに狭山茶を提供 するなど工夫してはどうか。 ていただきたいがどうか。 調理の際の野菜くず等を合わ

童・生徒の在籍校およびご家庭 人、中学校18人である。原材料 ②30年9月1日現在、小学校66 菜は全体で約208トンである。 量は把握していないが、29年度 な調理場におけるアレルギー対 向けて検討を進めていく。新た ③今年度中に建設予定地を決定 を詳細に記載した献立表を、児 に配布し周知している。 に給食センターから排出した残 来年度には具体的な建設に

③親水施設の最適地であること

との意見交換を行っている。 ング調査では多様な民間事業者

基本としつつ、替わる飲み物に 応食については施設設備、調理 ④現在、一部を麦茶等に切り替 方法等を調査研究していきたい えているが今後も牛乳の提供を きでは。

入団要件等の見直しは。

防災活動について模範を示すべ 市長 ①指定による土地利用の ④市役所は一事業所として地域 きと考えるがどうか。

やすい紙面づくりに努めていく。 参考にしつつ、工夫を凝らして の余白を活用したインデックス ②記事を検索しやすくするため や生活情報等の多くの情報を魅 **市長** ①限られた紙面の中でさ て、より良い改善に向けて取り 効果的に情報を掲載し、分かり ある。今後も、 の記載等を考えているところで いるものと考えている。 組んでいただきたいがどうか。 力的かつ読みやすく掲載できて まざまな工夫により、 他市の事例等を 行政情報

重症心身障がい児(者)

鴻井 議員(公明) 伸二

話し合いの

場の提供にも医療A 思いに応える柔軟な

④当事者の

②選書における図書館の公益的

責任をどう認識しているか。

在宅レスパイト事業について問う

②在宅レスパイト事業の概要と 他市の実施状況について伺う。 ③在宅レスパイト事業の必要性 宅看護の現状について伺う。 でいただきたいがどうか。 るとともに、前向きに取り組ん ④訪問看護事業者との連携を図 について、認識を伺う。

データの公開について問う]

[他の質問…多摩26市の比較

②1回当たり2時間から4時間 問看護が利用できる。 回までの医療保険制度による訪 ほか、1回当たり90分以内週3 ①家族による在宅看護の

①重症心身障害者等の在

可否についても確認していく。 るとともに、訪問看護の実施の だける訪問看護事業者を確認す 解決手続)の活用を ADR(裁判外紛争

③市立総合病院として医療AD Rを活用した事例はあるか。 ②市民へ周知し活用を促しては 議員 ①市として民間型ADR を活用した事例はあるか。

④青梅市を訪問区域としていた るケースも少なくないとのこと ついて情報収集していく。 である。今後、都の補助事業に

ど、周知に か、パンフ 病院事業管理者 ③総合病院と ④医療AD して活用した事例はないが、遺 研究して 人弁護士が 努めていく。 レットを配置するな

図書館行 指定管理者制度等— 政について問う

議員 ①指定管理者の取り組み



児一時預かり等のサービス拡充 ③共に公共サービスを担うパー のほか、学校図書館支援のさら の支給について問う] と協力し、市民サービスの向上 が図書館の責務と認識している。 ②人気本に偏らない広範な選書 90%以上となっている。 アンケートの結果も満足度は なる拡充を図っている。利用者 開館日数・開館時間の増、乳幼 ③指定管理者制度による図書館 に努めていきたいと考えている。 トナーとして今後も指定管理者 運営をどう進めていく考えか。 |他の質問…適正な生活保護費 ①28年度の導入以降、

た、26年度からは女性消防団員 勤務する者等も対象とした。ま **度に市内居住者に加え、市内に** 対し約83%となっている。23年 556人で、定員数673人に ③30年4月1日現在の団員数は 報収集に努め研究していく。 また、近隣への影響もあり、 ②本来は、国が一定の方向性を 直す必要性はないと考えている。 制限はないため、用途地域を見 ボす必要があると認識している。

情

態の見直しについて伺う。

①青梅駅前通りの道路形

問

について

問 う

青梅駅周辺のまちづくり

う

や欄干の整備を考えてはどうか

④青梅駅周辺駐車場の料金改定

議員①市

民と市長との懇談会

施設を全部無くしてしまうのか。

考えてもおかしい。なぜ、入浴 は100%の削減であり、どう 減の計画が、入浴施設について する旨の説明があった。3%削 施設があるが、今年度末に廃止

で「公共施

心設を統廃合しコンパー 際、山の方に住んで

市長

①将来の在り方の指針で

③JR跨線橋の架け替えの設計

に際しては、子どもたちも安全

つ

みねざき

に電車を眺められるような歩道

②キネマ通りの工事の進捗状況

公共施設等総合管理計画

て

計画の考え方や進め方等-

拓実 議員(共産)

査を実施すべきではないか。

ターと高齢者センターには入浴 ③小曾木と沢井の保健福祉セン たのではないか。3%削減の是

非について、再度アンケート調

時点で市民は3%も削減する計

画を作るとは夢にも思わなかっ

市民要望の反映、30%削減の

と今後の予定を伺う。

榎澤

税の減免を、市独自に検討すべ ②土砂災害警戒区域の固定資産 定を受け、用途地域の見直しが ③消防団員数が減少傾向の中、 必要と考えるがどうか。 ①土砂災害警戒区域の指 「安全・安心まちづくり」から

誠 議員 (フォーラム)

能別消防団員制度を導入した。 の運用を開始、27年度からは機

を編成し自衛消防活動審査会に 実施しているほか、自衛消防隊 資するものと大いに期待してい の市職員が地域の消防団に所属 出場している。また、現在41人 ④市役所では、毎年防災訓練を して活動しており、地域貢献に

設物の移設工事を実施しており、

問に対し市

は「公共交通の整備

拡幅整備等、順次進めていく。 その後、雨水管敷設工事、道路

る」と回答したが、なぜ計画に については当然計画の中に入れ

③利用者が高齢者の一部に限定

実施する考えはない。

したものであり、再度の調査を ブ、パブコメ等を実施して策定 だき、アンケートやワークショッ ②市議会特別委員会で審議いた ある点を重視し計画を策定した。

②7月末に建物1棟の移転が完

共施設まで、どのような交通手

段で行けばよいのか」という質

了したことから、現在は地下埋

事務所へ改善を要請していく。 市長 ①引き続き、西多摩建設

いる住民は、 クトにした

さらに遠くなる公

ると考えるが、見解を伺う。 は、中心市街地活性化に逆行す

まちの活性化に活用するために 駐車場事業の収益を向上させ、

以前アンケ理解は得ら

削減するこ

ことについて、市民の

れていないと考える。

などから廃止することにした。

ート調査を実施した

②公共施設の延べ床面積を30%

室の普及率が高く、行政が行う

きサービスの優先度が低い事

されていること、一般家庭の浴

入らなかったのか。

④駐車場利用者が減少する中で、

③詳細設計でJRと協議する。

代替し介護にあたる家族の休養 行われたものと捉えている。 ないことから家庭環境が悪化す 負担が非常に多く、就労もでき 主に行っていることから、その ③在宅看護は家族、特に母親が 在、21区6市で実施している。 を図るものである。6月1日現 とし、看護師が訪問してケアを

んではどうか。

例はない。

一つと考える。積極的

市長①事 に取り組み DRは役立 ②消費者相談窓口での案内のほ

消できるよう努めていく。 対応を心掛け、疑問や不安を解 は、患者さんに対し丁寧な説明 族から仲裁を申し立てられ代理 への情報提供については、今後 いく。総合病院として Rの活用と患者さん 出廷した事案はある。



た鎌安と鎌油結里

		田 武 こ 化			可我	7	不			03	龙	IT	7	F٥	7	木														
賛	<mark>賛否が分かれた議案</mark> [○…賛成、×…反対]																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
			議	冏	迫	Щ	み	田		V	片	大	エ	榎	湖	島	天	鴨	Щ	久	小	Щ	Щ	鴻	結	野	下			
				部	田	田	ねざ	中	野	だ	谷	勢	藤	澤	城	崹	沼	居	崹	保	山	本	内	井	城	島	田 :	賛	豆	
区分	議案 番号	議案件名	決	悦	晃	敏	きな	瑞	ひろ	紀	洋	待利	浩		宣			孝		富		佳	公美	伸	守	資	盛			
77	番号		結	博	樹	夫	ねざき拓実	穂	え	子	夫	明	司	誠	子	実	明	泰	勝	弘	進	昭	子	=	夫	雄	俊	成	対	
			果	果	自民	自民	自民	共産	共産	共産	みどり	改フ	改フ	改フ	改フ	公明	自民	自民	自民	自民	自民	自民	自民	公明	公明	公明	公明	自民		
	議13	平成29年度青梅市一般会計歳入歳出決算	認定	0	0	0	X	X	X	×	0			\bigcirc	0	\bigcirc	\bigcirc			\bigcirc		0		0	0	0		19	4	
													0	0										_					_	
	議14	平成29年度青梅市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	0	0	0	×	X	×	0	0	\circ	O	0	0	0	0	0	\circ	0		0	9	0	0	0	0	20	3	
市	議16	平成29年度青梅市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定		0	0	×	×	X	0	0	0	0	0	0	0	0		\circ	0	議	0	0	0	0	0	0	20	3	
市長提	議17	平成29年度青梅市介護保険特別会計歳入歳出決算	認定	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	HAZ -	0	0	0	0	0	0	20	3	
出議案	議18	平成29年度青梅市モーターボート競走事業未処分利益剰余金の 処分および決算	可決 認定	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	長	0	0	0	0	0	0	20	3	
	議19	平成29年度青梅市病院事業未処分利益剰余金の処分および決算	可決 認定	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	22	1	
	議26	青梅市文化交流センター条例	可決	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0		0	0	0	0	0		20	3	

※会派の表示は次のとおりです。 [自民…自民クラブ (無所属9人、自民党2人)、公明…公明党 (5人)、改フ…改革フォーラム (無所属3人、国民民主党1人)、共産…日本共産党青梅市議団 (3人)、みどり…みどりのオンブズマン (1人)] ※氏名の上の番号は、議席番号です。 ※議長は表決には加わりません。

全会一致で可決、認定または同意された議案

<u>±</u> ;	ユーガ	(で引送、認定または同息で11/2議条)								
区分	議案 番号	議 案 件 名	議案 番号		議 案 件 名					
	議20	平成30年度青梅市一般会計補正予算(第2号)	議30	市道路線の記	認定に	こついて				
	議21	平成30年度青梅市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	議31	市道路線の記	認定に	こついて				
	議22	平成30年度青梅市介護保険特別会計補正予算(第1号)	議32	市道路線の記	認定に	こついて				
市長	議23	青梅市情報公開条例	議33	市道路線の認定について						
提出	議24	青梅市個人情報保護条例の一部を改正する条例	議34	教育委員会委員の任命について						
議案	議25	青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会条例等の一部を改正する条例	議35	物品の買い	入れり	こついて				
	議27	市道路線の廃止について	議36	平成29年度	市下水道事業特別会計歳入歳出決算					
	議28	市道路線の廃止について	議37	教育委員会教育長の任命について						
	議29	市道路線の認定について	委員:	会提出議案	委1	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書				

*平成29年度青梅市下水道事業特別会計歳入歳出決算(議15)は、全員賛成で撤回が承認された後、再上程(議36)されています。

ついて、 ること。 効果促進事業(C事業)のおよび防災・安全交付金の の場合の支援制度を検討す 2 や立ち入り禁止等の措置を の社会資本整備総合交付金 も倒壊の可能性があるなど 含めた対応を徹底すること も認めるなど弾力的に運用 積極的な活用を図ること。 については、通学路の変更 し危険が認められる箇所総点検・調査を緊急に実 施設の防災機能強化事業いる文部科学省の公立学 通学路 助対象事業の下限額に 400万円と定められ 般家庭の塀であって また、 複数校併せた場合 のブロック塀等 国土交通省

左記の事項について積極的って様々な対応をするようついては、国が責任を持 な対応を求めるものである。

れています。9月定例議会

もとづく会計処理が開始さ

ら新地方公会計制度を導入

梅市では平成29年度

カコ

複式簿記・発生主義に

前の9月3日に「青梅市

とより、 設の点検、 が必要である。 る通学路についても速やか 青梅市においては、学校施ってはならない。東京都・ 保に向けて改善を図ること に点検した上で、 児童生徒が利用す 安全性確保はも 安全性確

を受講しました地方公会計研修

*審議結果…趣旨採択

凍情 ティ

が死亡した。大変痛ましく 壊して下敷きになった児童 学校施設のブロック塀が倒 一度とこのようなことがあ スト、 ■芸術家、創作者、アー 審議結果…不採択 支援制度導入の

実態と環境保全に関する陳 続青梅市内の放射能汚染 結

-ジでご覧になれます。 果の

度6弱を観測した地震では本年6月に大阪北部で震

本年6月に大阪北部

保を求める意見書

るブロック塀等の安全性確 ■学校施設や通学路におけ

する。 臣宛て ※意見書の全文はホー 平 成 30 閣総理大臣、 総務大臣、 年 10 東京都青梅市 月3 文部科学大 国土交通大

会議で可決されました。

意見書の概要は次

る意見書案が10月3日の本

議会運営委員会提出によ

のとおりです。

の規定により意見書を提出以上、地方自治法第99条 議

9 月 19

日に開催された全

協議会から

平成30年市議会定例会12月定例議会会議予定

況を確認し、

義な研修となりました。 クポイントを学ぶなど有意 況を確認し、審査のチェ算の審査を前に市の財政

員全員で受講しました。決トリティッグでは29年度財務書類等を資際に29年度財務書類等を資料とした研修が行われ、議財務書類から読み解く青梅財務書類から読み解く青梅

月日(曜日)	時 間	会 議	備考
12月3日(月)	午前10時	本会議	議案審議、一般質問等
12月4日(火)	午前10時	本会議	一般質問
12月5日(水)	午前10時	本会議	一般質問
12月10日(月)		常任委員会	
12月11日(火)		常任委員会	
12月12日(水)	午前10時	予算決算委員会	
12月12日(水)	予算決算委終了後	全員協議会	
12月18日(火)	午前10時	本会議	委員会審査報告等

会議予定は、変更になる場合がありますので、お問い合わせいただくか 青梅市議会ホームページ (http://www.kaigiroku.net/general/omesi/) でご確認ください。 市議会は公開されていますので、原則、どなたでも傍聴することができます。 傍聴のお問い合わせ:議会事務局(内線2202)

等総合管理計画の進捗状況 について■平成30年7月豪 について■青梅市みどりと について■青梅市みどりと 水のふれあい事業推進協会 の今後について■青梅市子 館の寄付 いて■強 は次のと 催について■吉川英治記■市民と市長の懇談会の いて■第80回奥多摩渓谷駅ルス感染状況調査結果につ る平成30年度ウメ輪紋ウイ 員協議会での市長提出事項 こにかかる協議状況,て■吉川英治記念 の親談会の開 おりです。 化対策地区におけ ■青梅市公共施設

▼お祭りへの寄付や差し入れのお祝いや飲食物の差し入れる踊りや旅行などの催し物へ ポーツ大会、▼ 会、自治会の集会・▼地域の行事やス



、ます。

また、有権者が政治家に寄禁止されています。 政治家が、選挙区内の人に 付を求めることも禁止されてまた、有権者が政治家に寄 有権者の

者とした訴訟事件の概況に ■青梅市立総合病院を当事伝競走大会の開催について いて

* 議案等の詳細は市議会ホームページで確認できます。また、本会議の映像も配信していますのでご覧ください。